

# 平成 17 年度 収支決算書

平成 17 年 4 月 1 日から  
平成 18 年 3 月 31 日まで

財団法人インターネット協会

## 収支計算書

平成17年4月 1日から

平成18年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
1 基本財産運用収入	30,000	29,185	815	
2 入会金収入	2,000,000	800,000	1,200,000	
3 会費収入	48,900,000	41,335,000	7,565,000	
法人賛助会費収入	48,400,000	41,100,000	7,300,000	(1,100,000/他に過年度分1,300,00)
個人賛助会費収入	500,000	235,000	265,000	
4 自主事業収入	11,610,000	2,756,653	8,853,347	
検定試験受験料収入	5,355,000	554,653	4,800,347	
セミナー・研修参加費収入	5,250,000	1,152,000	4,098,000	
アドバイザー費収入	1,005,000	1,050,000	45,000	
5 助成金等収入	0	1,778,000	1,778,000	
他団体助成金収入	0	1,128,000	1,128,000	
研修参加費収入	0	650,000	650,000	
6 受託金等収入	110,000,000	114,633,007	4,633,007	(102,493,007)
経済産業省受託金収入	30,000,000	36,374,259	6,374,259	(36,374,259)
総務省受託金収入	45,000,000	42,746,349	2,253,651	(42,746,349)
東京都受託金収入	15,000,000	12,290,994	2,709,006	(3,260,994)
狛江市受託金収入	0	256,000	256,000	(128,000)
NTT請負金収入	20,000,000	19,983,405	16,595	(19,983,405)
NICT請負金収入	0	2,982,000	2,982,000	
7 雑収入	4,727,000	6,790,038	2,063,038	
8 借入金収入	90,000,000	85,000,000	5,000,000	
9 過年度未収金修正等	0	208,888	208,888	
当期収入合計(A)	267,267,000	253,330,771	13,936,229	(104,893,007)
前期繰越収支差額	7,057,000	111,122,163	104,065,163	
収入合計(B)	274,324,000	364,452,934	90,128,934	

(注)

1. 予算額は、平成17年度収支予算書に基づいて算出したものである。
2. 備考欄のカッコ内の金額は、収入の部では、決算額中の未収額、支出の部では、決算額中の未払額をそれぞれ示す(いずれも内数)。

## 支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
<b>1 事業費</b>	<b>162,540,000</b>	<b>160,283,583</b>	<b>2,256,417</b>	
(1) 自主事業費	35,000,000	20,562,727	14,437,273	(176,017)
国際活動費	8,000,000	4,482,009	3,517,991	(103,041)
教育活動費	7,000,000	3,854,434	3,145,566	(15,120)
出版及び情報提供活動費	9,000,000	6,959,678	2,040,322	(32,350)
セミナー等開催活動支援費	11,000,000	5,266,606	5,733,394	(25,506)
(2) 助成事業費	0	2,283,373	2,283,373	
他団体助成事業費	0	2,283,373	2,283,373	
(3) 受託等事業費	110,000,000	114,633,007	4,633,007	(19,743,170)
経済産業省受託事業費	30,000,000	36,374,259	6,374,259	(397,782)
総務省受託事業費	45,000,000	42,746,349	2,253,651	
東京都受託事業費	15,000,000	12,290,994	2,709,006	(68,616)
狛江市受託事業費	0	256,000	256,000	(2,552)
NTT請負事業費	20,000,000	19,983,405	16,595	(17,850,000)
NICT請負事業費	0	2,982,000	2,982,000	(1,424,220)
(4) 事業管理費	17,540,000	22,804,476	5,264,476	
人件費(67%)	8,040,000	11,346,498	3,306,498	
賃借料等(50%)	9,500,000	8,656,513	1,957,978	
事務諸費		2,801,465		(422,848)
<b>2 管理費</b>	<b>13,460,000</b>	<b>3,470,556</b>	<b>9,989,444</b>	<b>(893,586)</b>
人件費(33%)	3,960,000	5,774,590	1,814,590	
賃借料等(50%)	9,500,000	8,656,496	9,451,676	
事務諸費		10,295,180		
事業費振替	0	21,255,710	21,255,710	
<b>3 借入金返済支出</b>	<b>90,000,000</b>	<b>90,000,000</b>	<b>0</b>	
<b>4 特定預金支出</b>	<b>325,000</b>	<b>1,455,866</b>	<b>1,130,866</b>	
退職給与引当預金支出	325,000	810,000	485,000	
減価償却積立預金支出	0	645,866	645,866	
<b>5 過年度未収金償却額</b>	<b>0</b>	<b>1,880,000</b>	<b>1,880,000</b>	
<b>6 予備費</b>	<b>500,000</b>	<b>0</b>	<b>500,000</b>	
当期支出合計(C)	266,825,000	257,090,005	9,734,995	(21,235,621)
当期収支差額(A) - (C)	442,000	3,759,234	4,201,234	
次期繰越収支差額(B) - (C)	7,499,000	107,362,929	99,863,929	

# 正味財産増減計算書

平成17年4月 1日から  
平成18年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
<b>基本金</b>			
前期繰越基本金(A)			146,000,000
基本金期末残高(B)			146,000,000
<b>基盤安定積立金</b>			
前期繰越基盤安定積立金(C)			5,000,000
基盤安定積立金期末残高(D)			5,000,000
<b>固定資産充当額</b>			
前期繰越固定資産充当額(E)			14,167,139
固定資産充当額減少額(F)			645,866
固定資産充当額期末残高(G)			13,521,273
<b>減価償却積立金</b>			
前期繰越減価償却積立金(H)			1,670,160
当期繰入額(I)			645,866
減価償却積立金期末残高(J)			2,316,026
<b>次期繰越金</b>			
<b>1.増加原因の部</b>			
(1)基本財産運用収入	29,185		
(2)入会金収入	800,000		
(3)会費収入	41,335,000		
(4)自主事業収入	2,756,653		
(5)助成金収入	1,778,000		
(6)受託金等収入	114,633,007		
(7)雑収入	6,790,038		
増加額合計		168,121,883	
<b>2.減少原因の部</b>			
(1)事業費	160,283,583		
(2)管理費	3,470,556		
(3)退職給与引当金繰入額	810,000		
(4)減価償却積立金繰入額	645,866		
(5)過年度損益修正額	1,671,112		
減少額合計		166,881,117	
差引当期増加額(K)			1,240,766
前期繰越次期繰越金(L)			21,122,163
次期繰越金期末残高(M)			22,362,929
当期正味財産増加額(I)+(K)-(F)			1,240,766
前期繰越正味財産額(A)+(C)+(E)+(H)+(L)			187,959,462
期末正味財産合計額(B)+(D)+(G)+(J)+(M)			189,200,228

# 貸借対照表

平成18年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
(1) 普通預金	21,698,990	(1) 未払金	21,235,621
(2) 未収金	104,893,007	(2) 前受会費	35,000
(3) 立替金	115,145	(3) 預り金	287,966
(4) 前払費用	2,214,374	(4) 短期借入金	85,000,000
流動資産合計	128,921,516	流動負債合計	106,558,587
2. 固定資産		2. 固定負債	
基本財産		(1) 退職給与引当金	1,449,000
(1) 基本財産引当預金	146,000,000	固定負債合計	1,449,000
基本財産合計	146,000,000	負債合計	108,007,587
その他の固定資産		正味財産の部	
(1) 基盤安定積立預金	5,000,000	(1) 基本金	146,000,000
(2) 建物附属設備	1,285,227	(2) 基盤安定積立金	5,000,000
(3) 什器備品	862,112	(3) 固定資産充当額	13,521,273
(4) 電話加入権	147,784	(4) 減価償却積立金	2,316,026
(5) 敷金	11,226,150	(5) 次期繰越金	22,362,929
(6) 退職給与引当預金	1,449,000	正味財産合計	189,200,228
(7) 減価償却積立預金	2,316,026	(うち当期正味財産増加額)	(1,240,766)
その他の固定資産合計	22,286,299	負債及び正味財産合計	297,207,815
固定資産合計	168,286,299		
資産合計	297,207,815		

## 財産目録

平成18年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
資産の部			
1.流動資産			
(1)普通預金			
三井住友銀行 新宿通支店 他		21,698,990	
(2)未収金			
未収会費	2,400,000		
未収受託金等収入	102,493,007	104,893,007	
(3)立替金		115,145	
(4)前払費用			
賃借料、通勤費、支払利息		2,214,374	
流動資産合計			128,921,516
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金			
みずほ銀行 新橋中央支店	56,000,000		
三井住友銀行 日比谷通支店	30,000,000		
三菱東京UFJ銀行 新橋支店	30,000,000		
三菱東京UFJ銀行 新橋駅前支店	30,000,000	146,000,000	
(2)その他の固定資産			
基盤安定積立預金			
三菱東京UFJ銀行 新橋駅前支店	5,000,000		
建物附属設備			
間仕切	1,285,227		
什器備品			
プロジェクター、ビジネスホン、 パソコン、シュレッダー、椅子、FAX	862,112		
電話加入権			
電話3本	147,784		
敷金			
新橋フロンティアビルディング6F	11,226,150		
退職給与引当預金			
三菱東京UFJ銀行 新橋支店	1,449,000		
減価償却積立預金			
みずほ銀行 新橋中央支店	2,316,026	22,286,299	
固定資産合計			168,286,299
資産合計			297,207,815

科目	金額		
負債の部			
1.流動負債			
(1)未払金			
未払自主事業費	598,865		
未払請負事業費	19,743,170		
未払管理費	893,586	21,235,621	
(2)前受会費			
賛助会費			35,000
(3)預り金			
源泉所得税 他			287,966
(4)短期借入金			
みずほ銀行 新橋中央支店			85,000,000
流動負債合計			106,558,587
2.固定負債			
(1)退職給与引当金			
職員計3名に対する分			1,449,000
固定負債合計			1,449,000
負債合計			108,007,587
差引正味財産			189,200,228

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産……定額法によって減価償却している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給与引当金……当期末に在籍している職員に対する当期末現在の退職給与の要支給額の100%相当額を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、普通預金、未収金、立替金、仮払金及び前払費用並びに未払金、前受会費及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3.に記載するとおりである。

(4) 収益事業について

事業収入のうち、受託金等収入の全額は、法人税法上の収益事業に該当するものとして、所定の手続きに従い処理している。ただし、本計算書類においては、その経理は他の一般の事業収入の分と合算して計上し、税法上は関係の数字を抽出して整理のうえ申告している。

(5) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
定期預金	146,000,000	0	0	146,000,000

### 3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
(流動資産)		
普通預金	14,407,279	21,698,990
未収金	114,280,900	104,893,007
立替金	56,358	115,145
仮払金	79,860	0
前払費用	1,887,246	2,214,374
流動資産合計(1)	130,711,643	128,921,516
(流動負債)		
未払金	19,462,126	21,235,621
前受会費	5,000	35,000
預り金	122,354	287,966
流動負債合計(2)	19,589,480	21,558,587
次期繰越収支差額(1)-(2)	111,122,163	107,362,929



4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,722,000	436,773	1,285,227
什器備品	2,765,027	1,902,915	862,112
合計	4,487,027	2,339,688	2,147,339

5. 資産及び負債の科目別増加額及び減少額は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	金額	
1 増加の部		
(1) 資産増加額		
普通預金	5,621,551	
立替金	58,787	
前払費用	327,128	
退職給与引当預金	810,000	
減価償却積立預金	2,316,026	
(2) 負債減少額		
短期借入金	5,000,000	
増加額合計		14,133,492
2 減少の部		
(1) 資産減少額		
未収金	9,387,893	
仮払金	79,860	
建物附属設備	103,320	
什器備品	542,546	
(2) 負債増加額		
未払金	1,773,495	
前受会費	30,000	
預り金	165,612	
退職給与引当金	810,000	
減少額合計		12,892,726
差引正味財産増加額		1,240,766

6. その他

- (1) 正味財産増減計算書の様式は、フロー式を採用し、貸借対照表における「正味財産」の科目ごとにそれぞれの増加額及び減少額を発生原因別に表示する方法をとっている。
- (2) 貸借対照表における「正味財産」の科目を「(1) 基本金」、「(2) 基盤安定積立金」、「(3) 固定資産充当額」、「(4) 減価償却積立金」及び「(5) 次期繰越金」に区分している。
- (3) 「(1) 基本金」は「基本財産」に対応するものである。
- (4) 「(2) 基盤安定積立金」は、当協会の運営基盤を安定させるために「正味財産」

(「(1) 基本金」を除く。)に属する資金を充当して積み立てた額であり、「基盤安定積立預金」に対応するものである。

(5)「(3) 固定資産充当額」は、「正味財産」(「(1) 基本金」及び「(2) 基盤安定積立金」を除く。)に属する資金に充当して取得した固定資産の帳簿価額に対応する額である。当期末における対応関係は、次のとおりである。

科目	金額	科目	金額
建物附属設備	1,285,227	固定資産充当額	13,521,273
什器備品	862,112		
電話加入権	147,784		
敷金	11,226,150		
合計	13,521,273	合計	13,521,273

(6)「(4) 減価償却積立金」は、固定資産に対する減価償却額を積み立てた額であり、「減価償却積立預金」に対応するものである。

(7)「(5) 次期繰越金」は、「正味財産」のうち上記の「(1) 基本金」、「(2) 基盤安定積立金」、「(3) 固定資産充当額」及び「(4) 減価償却積立金」の合計額以外の額であり、「正味財産」に属する資金のうち、運用又は使途の拘束されていない額を示している。

(8)収支計算書における「次期繰越収支差額」は、下記のとおり貸借対照表における「次期繰越金」等と対応している。

(単位:円)

収支計算書		貸借対照表	
次期繰越収支差額	107,362,929	次期繰越金	22,362,929
		短期借入金	85,000,000
		合計	107,362,929